

## ■GIGAスクール構想・教育上のDXへの対応に関する調査

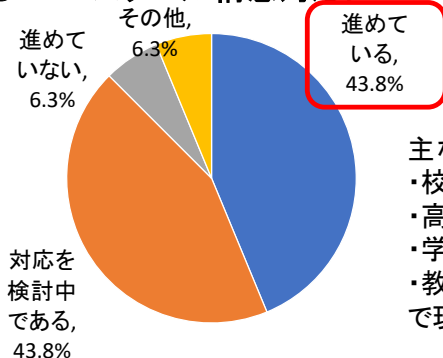
初等・中等教育機関の「GIGAスクール構想」による教育のICT化や教育のDXへの会員専門学校の対応状況について調査をした。

●調査時期 令和3年7月12日～令和3年7月26日

●回答数 16件(回答学校数 13校)

●回答率 18.6%

### ●GIGAスクール構想対応について

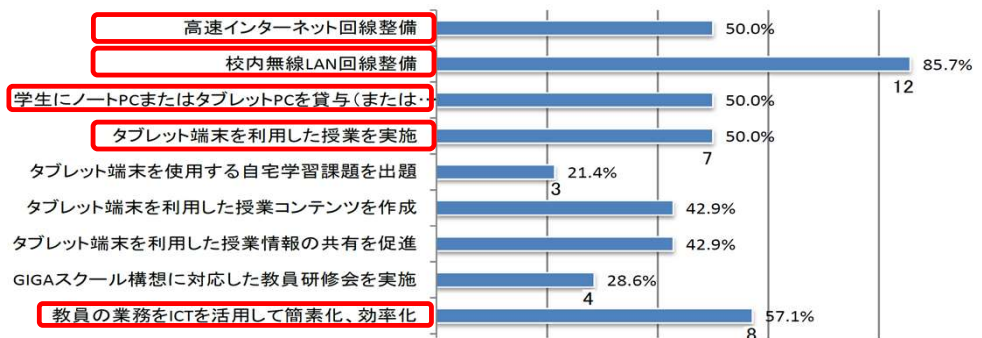


回答した中の約4割（43.8%）の学校がGIGAスクール構想の準備を進めている

主なGIGAスクール構想対応の準備内容は、

- ・校内無線LAN回線整備
- ・高速インターネット回線整備
- ・学生にノートPCまたはタブレットPCを貸与（配布）
- ・教員の業務をICTを活用して簡素化、効率化

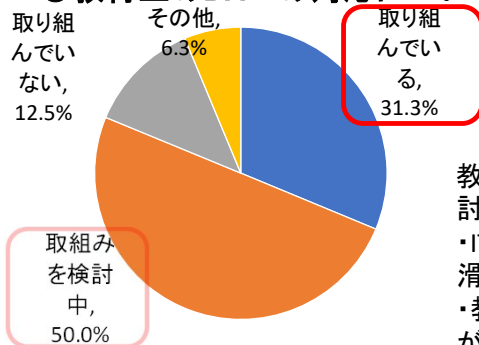
で現状はインフラの整備が中心である



### ●GIGAスクール構想対応の課題

・これまでの学生と比較して「ICT能力」の高い学生が入学してくると予測されるが、初等・中等教育機関（主に高等学校）で、タブレットPC等を使用して実施される授業の内容が不明であるため、専門学校受け入れ段階での能力がはっきりしないことが課題である。

### ●教育上のDXへの対応について

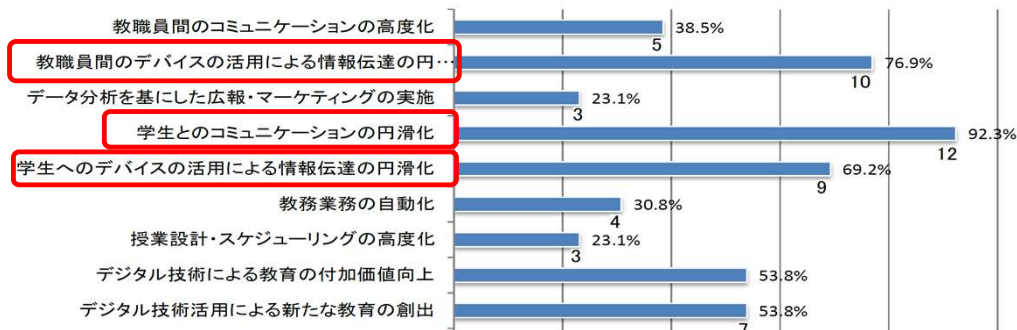


回答した中の約3割（31.3%）の学校がDXに取り組んでいると回答した

教育上のDXの「取り組んでいる」、「取り組みを検討中」の内容は、

- ・ITを活用した学生とのコミュニケーションの円滑化・情報伝達の円滑化、
- ・教職員間の情報伝達の円滑化

が主な内容である



### ●教育上のDX対応の課題

・教育のデジタル化（教材等）が進んでいない中で、その先のDXについて十分な対応ができていない。また、デジタル教材や教職員のノウハウ、インフラ整備等の違いから学校ごとの対応にバラツキが出ることが課題である。

・「DX」そのものがハッキリしない状態で、何が出来るようになるのか等、これからの展開になるので、現状での対応が困難である。